



## Rotary



東京八王子西  
ロータリークラブ

# Report

2021-22 No.4 令和3年10月29日

●会長標語

会長 金子 裕二

みんなでロータリー

### 今週のプログラム

- 第2659回(10/29)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- \*米山記念奨学生 近況報告 エルゴリー・ハディールさん
- \*グローバルユース国連大使 活動報告 滝島凜夏さん

### 次回のプログラム

- 第2660回(11/5)
- 会場 京王プラザホテル八王子

- \*三祝
- \*イニシエーションスピーチ 佐山隆一会員

## 会員卓話「消防団活動35年」



橋本 孝 会員

ただいまご紹介頂きました、八王子市消防団長の橋本でございます。1961年(昭和36年)10月15日、本日が誕生日となります。

まず、八王子西ロータリークラブに入会したのはちょうど10年前の10月になります。50歳で入会して、60歳になりました。ちょうど還暦です。

当時、野口会長、塚本幹事のもとで、塚本幹事が「お前、いつ入会するのか、今しかないだろう」ということで、入会をさせて頂きました。入会のレクチャーを受けたのは、黒須パスト会長でしたが、「ニコニコにはお祝いとかめでたい事があつたらだすのだよ」ということを聞き、それを忘れずに今も実践しているつもりです。また、本日は、クラブのために私が卓話することによってニコニコがこれだけ出して頂けたこと

に関して、少し貢献できたかなと思います。

本日は、消防団生活35年ということでお話をさせて頂きますが、その前に、消防団の消防の沿革を少しお話をさせて頂きたいと思えます。

### 日本消防制度の歴史

我が国の消防制度は、極めて古く、その起源は江戸時代に遡ります。慶安3年(1650)に幕府は、江戸城中の火災警防のため、旗本2名を「火消役」に任命し、2組の火消組を組織しました。これが我が国の消防制度の最初といわれています。その後、1658年、明暦3年幕府の武家火消が6組に増強され、1695年、元禄8年には、16組に増強されました。1717年、享保2年譜代大名による「大名火消」が常設され、翌年に江戸南町奉行に町火消の組織が設置され、1719年、享保4年「いろは48組」に分け、町火消の組織が強化されました。(消防団の始まりといえる)

1872年明治5年消防組に改められる。明治8年警視庁に巡査による消防隊が設置され、明治20年警視庁に常備消防手組が設置され、明治27年消防組

織規則が公布され、消防制度の全国統一が図られた。

1919年、大正8年特設消防署規程が公布され、重要都市に常備消防の設置が命ぜられる。(常設消防署の始まり)1939年、昭和14年警防団令(勅令)が制定され、消防組織規則が廃止された。このことにより消防の任務に「防空」という戦争任務が加えられた。昭和22年には、敗戦に伴い警防団令が廃止され、消防団令が制定された。昭和23年消防団制定に伴い消防は、警察から独立した。消防団令が廃止され、消防組織法が施行され、消防の組織、管理、運営等一切の責任が市町村に義務付けられた。それで現在に至るわけです。

### 八王子市消防団の歴史

明治維新以前の天明の時代に、八王子宿消防を称するものがあり、消防活動をしていたそうです。昭和23年3月に、8分団685名で八王子市消防団が設立されました。その後昭和30年から昭和39年にかけて、市町村合併により、12個分団1701名となりました。主な歴史としては、昭和59年6月に消防団音楽隊を発足した

しました。これは団員の中から隊員を募って、消防の防災思想の普及、広報啓発活動の任にあたりました。平成7年には女性隊員を一般募集致しまして、24名が入団し、火災現場で後方支援、現場広報及び応急救護の任にあたりました。そして平成14年に団員の適正化を図り、1701名の団員の定数を1590名に改めました。これは団員の減少により統廃合をしましてこの人数に改めました。それから平成20年に日本消防協会から全国で初となります多機能型消防車両を受領いたしました。これは現在も活動しております。震災や災害等、倒壊建物で逃げ遅れ等による救護者がいた場合に、その救出作業に使用する資機材を積載して活動しています。また、平成30年には東京都より小型無人航空機(ドローン)を貸与されました。これにより、東京都の出初式にも出場し、NHKの取材を受け放映されました。令和元年の東日本台風(台風19号)の時にも現場検証で恩方方面や浅川方面にて活動もしました。現在、ドローン隊も結成中で、各分団より2名ずつの20数名で構成される予定です。

2021年10月15日

## 消防団活動35年

昭和61年4月1日に八王子市消防団に入団致しました。ちょうど24歳のときで結婚をした年でもありました。同期は、100名ぐらいたと思います。入団してすぐに操法大会といひまして、消防訓練における基本的な器具操作・動作の方式、火災消火を想定した基本操作の訓練というもので、7年間八王子市の大会で優勝を目指して、毎年4月から9月ころまで週に3回仕事が終わってから訓練に励みました。夏は、夜になっても温度が下がらず大変熱いなかの訓練でしたが、当時は、火災等多く発生していましたので、訓練した成果を生かすことができました。その後、10年ぐらいて、班長になり、2期目から会計を任せられ、団員同士のコミュニケーションが大切であると感じていましたので、研修旅行や懇親会等充実した計画をたて、団員同士の相互理解が図れたと思います。ちなみに研修場所としては、北海道、東北、北陸方面、九州方面、伊豆長岡、長野上山田温泉、私は行くことができませんでしたが韓国に行かせて頂きました。

その後、平成14年4月より部長になり、2期務め、平成

18年より分団本部へ推薦され副分団長となり。翌年、東京都知事表彰をいただきました。2期半務め、平成23年4月に分団長に推薦されました。分団は、100名ぐらいの団員で構成されていました。八王子市内は、12個分団で構成されています。現在は、定員未満ですが1326名の団員で構成され、車両は、89個部、91台、小型ポンプ付積載車、水槽付きポンプ車、照明装備車、人員輸送車、警戒用バイクが、各分団に配備されています。この年にも、黒須名誉会員が市長の頃に分団長として、八王子市から功労賞を頂いた思い出があります。

そして、分団長を1期半務め、平成26年4月の改選期で当時の消防団長に、副団長に推薦をいただきました。3期務め、予防担当として団員の安全管理、火災予防運動等、訓練を行ってまいりました。

令和2年4月より12個分団の推薦をいただき、八王子市長より第11代八王子市消防団長に任命されました。

私の消防団の35年の間には、他にも様々なことが起こりましたが、賞罰に関しては以下の通りとなります。

・平成13年1月14日  
市長から功績表彰（15年）

授与

・平成15年3月31日

東京都消防協会から優良章

授与

・平成18年1月8日

市長から功績表彰（20年）

授与

・平成18年3月31日

東京都消防協会から功労章

授与

・平成19年10月17日

都知事から東京消防褒賞

授与

・平成27年3月6日

消防庁官から永年勤続功労章

授与

・平成29年3月7日

日本消防協会から勤続功労章

授与

・令和2年11月3日

藍綬褒章授与

## 台風19号

皆さま、記憶にまだ残っていると思いますが、令和元年10月12日（土）東京都を通過した台風19号（令和元年東日本台風）が強い勢力を持続したまま関東地方に上陸し、関東甲信越・東北地方に甚大な被害をもたらしました。

その結果、東日本大震災を上回る過去最多の自治体で災害救助法が適用となるとともに、激甚災害及び特定非常災害の指定がされ、気象庁の基

準により「令和元年東日本台風」と命名されました。

この台風は、八王子市では、初となる大雨特別警報が発表され、日降水量としては、1976年統計開始以来、年間を通して第1位となる392・5mm、アメダス八王子で測定したそうです。ただ、あの時の水量は、恩方地方や、浅川地方では、おそらく600mmくらい降ったのではないかと、八王子市の方では考えていました。最大1時間降水量においては、10月としては1位となる47mmの記録的な大雨となりました。これにより、山間部だけでなく市内様々な箇所でも土砂災害、浸水害、河川の護岸崩落、堤防の決壊といった大きな被害が発生しました。一方、今回の災害で、市民の皆様が避難所や知人宅に避難するなどの確な行動をとっていただいたことにより、幸いにも人的被害はありませんでした。

また、八王子市は大きな川を抱えています。そんな中で、その大きな川に流れ込む川がたくさんありますが、その川を止めて、大きな川の決壊を防ごうという指示もありました。八王子市消防団としましては、避難場所を早く高台に設置し、避難させてからその川を止めるとし、消防団と市との葛藤もありました。そんな中で人的被害がなかったと自負しております。

最後に、八王子消防署、八王子市、八王子市消防団が三位一体となり、「安全、安心のまちづくり」に努めるとともに、「自分たちのまちは、自分たちで守る」という郷土愛のもと、地域防災の要となるよう精進してまいりたいと思います。

今後とも、消防団にご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。卓話とさせていただきます。



八王子市消防団 出初式

# 地区出向者就任挨拶

2021年10月22日



福山眞吾  
地区代表幹事

昨年は見習いで副幹事として出向していましたが、誰も教えてくれませんでした。自分で見て覚えなさいといけないというのが実感でございました。また、地区はベテランと言うか、出向回数が多い方がエレクトロの方から指名を受けるといのが今の地区の現状ではないかと思えます。そんな中でも東京23区と比べると三多摩とは格差があるような気がします。会議が23区内のホテルや施設で行われ、数も23区の人が多いですから、そこで各々交流も深まり、そうなるのかなあと思います。

とで、毎月月信を出すわけですから、鋭意努力していただいておられます。いろいろ出向して初めてその凄さがわかりました。私が代表幹事と言っても、ほとんどの内容については、田村副幹事・町田副幹事にやっていただいているのが現状でございます。私は幹事会の司会をやったりしております。



田辺隆一郎  
地区大会実行委員長

本年度は当クラブから、三浦ガバナーが生まれて、クラブから大変応援をいただきまして、ありがとうございました。思っております。

その中でも、来年2月21日・22日は三浦ガバナーが一番華々しい事となるだろうという「地区大会」があります。これには、田辺隆一郎パスト会長が実行委員長として、地区大会の内容について、検討いただいております。また、ガバナー月信については、諸星さんが委員長というこ

とで、先般の小委員会決定を致しまして、今日の例会終了後に正式な実行委員会を開催を致しますので、そこで正式な決定をさせて頂きたいと思えます。やつてみますと大変です。いろいろな事をいろいろな形でやらなければならないいけないという事になります。そして、三浦ガバナーの評価というのは、もちろん日々のガバナーとしての仕事をきちつとやるということの評価と合わせて、この地区大会が、本当に成功したか、どうか。皆様方から評価をいただけたか。というところが、大きなポイントになると思っていますし、またそれは、東京八王子西ロータリークラブへの評価ともなりますので、責任は重くと思っております。今、大会実行委員会の皆様にお骨折りをいただいております。すけれども、この地区大会はクラブあげてご協力を頂くという事になるかと思えますので、そういう意味でご協力をいただけますようお願いを申し上げます。



松島 勝  
国際大会推進  
委員会副委員長

2022年6月4日〜8日



諸星宗幸  
ガバナー月信・  
年次報告委員長

ガバナー月信は2750地区のホームページよりご覧いただくことができます。ホームページにアクセスし、ガバナーメッセージというボタンをクリックしますと出

てきます。左側が日本語で、右側が英語になります。グアムとかサイパンの方も地区の中に入れてありますので、英語版は毎月必ず作っております。左の日本語をクリックすると全ページが見れるようになっております。これにはインターネット版と配信版の2種類ありまして、インターネット版はネット上に公開されているもので、世界中の方が見れるようになっております。しかし、寄付情報や、物故者の情報など個人情報まで公になってしまふことがあるので、その部分には見れないようにマスクをかけてあります。また、配信版はメールアドレスを登録していただければ、発行日に直接メールで届きます。それを開いていただくと、そこには寄付情報も物故者の情報もフルスペックで出ております。インターネット版に比べて配信版はワンクリックで見ることが出来ますので大変便利です。クラブ名・名前・メールアドレスを登録するだけで、是非登録して頂いて、毎月必ず読んでいただければと思います。

ガバナー月信もガバナーのメッセージを伝えつつ地区のいろいろな情報を伝えるというところで、ガバナーの一つの側面を実行していくということで改めて責任の重さを痛感して、しつかりやっていきたいと思います。

# イニシエーションスピーチ Initiation Speech

安田 新会員

2021・10・22 (金)

Yasuda Arata  
安田 新

総合保険業

東京海上日動火災保険株式会社  
西東京支店 八王子支社支店次長兼支社長  
2020年5月入会 親睦・家族委員会



初は携帯ラジオを製造販売輪出する事業を立ち上げたばかりで、厳しい経営環境であったと母から聞いておりました。小学生から中学生にかけては、受験勉強を母親から無理に押しつけられたため、とことん勉強が嫌いになりました。この時期に荒んだ心が癒やされるので、よく遊んだことが「ゴルフ」と「レスラーとの交流」でした。

ベビーブーム世代・バブル世代ともよばれる1968年1月25日に、多摩川沿いにある世田谷区野毛で生を受け53歳になりました。1977年放送「岸辺のアルバム」というドラマをご存じでしょうか？その舞台に近く、実際に子供の頃、多摩川の堤防が決壊して、自宅玄関の上まで浸水してきた記憶が今でも鮮明に残っています。家族は会社経営する父と専業主婦の母、2歳年下の弟で4人家族です。私が幼少の頃、父は商社を退職して電子機器(当

摩川の河川敷(現在は不可)もしくは、叔母夫婦が管理していた、球拾いをすれば無料で無限に打てる、狛江のゴルフレンジでした。とにかく、勉強をしたくない反動で、ゴルフを楽しんだこともあり、メキメキと上達して中学生の頃に、父に多摩川河川敷のショートコースに連れて行ってもらい、何度もアイアンでワンオンしたので、見知らぬプレイヤーから「君はプロゴルフファーになるの？」と質問された記憶が今でも残っています。今にして思

いますと、体も柔らかく、良いスイングができていたこの時が、長いゴルフ歴のなかで、既にピークを迎えていたと思います。もう一つの楽しみが、自宅のはず向かいに有った「新日本プロレスリング」の道場兼合宿所にいたレスラーの卵や若手レスラーの面々との交流でした。当時は、アントニオ猪木さんが社長を勤めており、坂口征二さんが脇を固め、山本小鉄さんや藤原組長などが若手の指導にあたり、藤波辰巳さんや木戸修さんおよび長州力さんが現役トップとして活躍していた、まさにプロレス黄金期の時代でした。地元で愛されるプロレス団体として、様々

なイベントを行っていましたが、とりわけ楽しみにしていた行事は、正月に行われるプロレスラーが枠で打つ餅つき大会です。出来上がった餅は、プロレスラーが打つだけに、きめ細かく溶けてしまいそうな状態で、餡子やきなこ、納豆、大根おろしと一緒に食べるのが至福のひとつでした。若手レスラーの前田日明さんや高田延彦さんなども、道場の中で遊んでいたときも、私が中学生のころ、生気にも高田さんに対して、「プロレスは観客に見せる単なるショーなのでは」と言ったところ、烈火のごとくお怒りになり、「リングに上がれ」と言われワイヤー入りのロープに振られて、あまりの痛さに悶絶しました。プロとして命がけで試合をするために体を鍛え上げている方へリス・ペクトが足りなかつたと反省した覚えが有ります。この時をきっかけに、体型の維持と腰痛防止のため、今でもルーティーンとして体を鍛えております。特に親交の厚かつた方が、佐山聡さんという方です。小学生高学年のころ、ほぼ毎週のように駄菓子屋へ連れて行ってもらう、私たち地元の子供を喜ばすために、海外から

輸入した馬車のような四輪自転車に乗せてもらうなど、私たちの良き兄貴のような存在でした。ある日突然、プロレス留学のためメキシコへ行くことになったといわれ、別れを惜しむ間もなく旅立っていきました。その後、2年ほど経過して帰国されたと同時に、「実写版タイガーマスク現る」とのNEWSが全国に駆け巡り、大活躍される方となりました。佐山さんは子供達に優しく、地域貢献する姿はまさにアニメ主人公の「伊達直人」そのものであり、私の人間形成に影響を与えてくれた御仁として感謝しています。

高校時代は武道に興味を持っていましたので、剣道部に所属して、ろくに勉強もせずに1日中、剣道漬けの日々を続けました。授業が終わつて、放課後2時間の練習を高校の武道場で行い、家に帰ってから食事もとらず電車で町の道場に行き、2時間ほど稽古してもらって生活を続けたため、疲労が蓄積して日中の授業は睡眠学習状態の連続でした。一方で、剣道を通じて実力が無くても、スタートが遅くても、人より努力することがレギュラー獲得に繋がる貴重な経験をさせてもらいました。当然のごとく、剣道漬けで全く勉強してこなかったため1年浪人することになりました。気合

いと根性のみで大学受験に臨んだ結果、もともと歴史にとでも興味があり史跡が豊富な関西に行こうとして、合格した京都の同志社大学・経済学部に進学を一旦は決めましたが、父親の不安定な経済状況も考えてもう一つの志望校であった明治大学商学部に進学いたしました。奇しくも、地元選出議員の萩生田さんが先輩に当たります。

大学時代は一言でいえば、レジャーランド状態でした。勉強は国際金融論のゼミに入つて、弁論大会のためにほんのわずかに学んだぐらいです。剣道は体育会と同好会の間にあるような体同連という団体で、趣味程度に続けました。同時に、テニスはほとんどしない、飲み会や合コンがメインのテニスサークルの部長をつとめました。思い出深いことと言えば、1ヶ月間にわたり旅行ツアーのアルバイトで鹿児島島の与論島に逗留して、毎日のようにツアー客の接待を仲間と一緒に盛り上げたことは、コミュニケーション下手であった自分の殻を破れた大変良い経験となりました。

### 社会人となって今日まで

大学を卒業した1991年はバブルが弾ける直前でしたが、採用は学生にとって上げ膳据え膳状態の超売り手市場でした。金

融関係のゼミにいたため、銀行や証券および保険を中心に就職活動を展開して、ほぼ全ての企業から内定をいただきました。その中で、面接した全ての社員が学生に媚びることなく、明るく活き活きと対話してくれた印象が強く残っていた、東京海上に入社することを決めました。

それから早、30年以上もの歳月が流れました。最初の赴任先は、神奈川県桜木町の馬車道近くにおフィスがあり、2年後にはみなとみらい地区の開発スタートとともに竣工した横浜ランドマークタワーの45階に引越しました。当時の仕事は主に自動車ディーラーさんの自動車保険販売支援をしておりました。

その後、仙台に隣接する塩釜に赴任し、港が近かったこともあり造船所やタグボートおよび資源を運搬する大型船舶などの海上保険も含めて、守備範囲が広がり、意気に感じて仕事でできた楽しい思い出となりました。東北地方の人柄はコミュニケーションに入るまで少し時間がかかりましたが、温かく公私ともに大変よくしてもらいました。塩釜魚市場が近くにあり、寿司屋はどこも美味しく、日本酒は酒造の佐浦が近くにあり、毎年新酒の季節になると酒のにおいが町中を漂い、銘酒浦霞を飲むこ

とができました。

3場所目は大阪の東大阪に赴任いたしました。大阪でも河内弁と言われる、やや言葉の荒いエリアであり、慣れるまでに時間はかかりましたが、人柄は明るくお節介に近い世話好きな人が多くて溶け込むことができました。仕事は、バブル後の失われた10年といわれた期間中でもあり、町工場の多い地域柄、お客様でも多くの中小企業が影響を受けていたので、大変厳しい環境が続きました。一方で、京都や奈良、兵庫にもアクセスはよくて観光することができ、プライベートは歴史好きが私にとって大変充実しました。

この大阪赴任中に衝撃的な出来事がありました。2001年9月11日に、高校時代の友人で富士銀行ニューヨーク支店のあった貿易センタービルに勤務していた、住山君が、テロの犠牲となりました。大変なショックを受け、悲嘆に暮れたとともに、限りある人生をどう過ごすべきか本当に考えさせられることになりました。また、この時期に、日動火災と合併することになりました。段階的に両社の融合を図るために、2年かけて場所的統合を実施して、密なコミュニケーションを図るようにしました。当時の日動火災は、収益が良かった火災保険に強く、合併

相手としては最高に財務内容の良い会社であったため、合併して強固なパートナーとなれば、よいお客様から信頼され支持される損害保険会社になれるものと内心ワクワクしていたのです。

大阪6年勤務後に、本店のIT企画部に転勤となり、予算を担当する課長になりました。当時は大胆なシステムの抜本的な改革を進めており、会社経費の三分の一がIT関連経費となっておりました。最先端のシステムに切り替わる歴史の転換期に立ち会えたことは非常に嬉しかったのですが、在籍3年間通じて、独特のIT用語は相手が何を言っているのかさっぱり理解できない言葉が多く、全く馴染むことができませんでした。ちなみに、この時期に、IT部門を牽引していた役員が隅といまして、後に社長や会長、相談役、経団連の副会長に就きました。故郷の山口県で幼なじみの漫画家が描いた「課長 島耕作」はその隅がモデルになっています。

その後、長野県飯田市に転勤しました。風光明媚な南アルプスを望む、素晴らしい環境の職場でした。ここで伝統のある飯田南ロータリーに入会させていただきました。私は当時最年少の会員であり、会員の大半がお客様でもあったことから、公私ともに大変お世話になりました。

親睦旅行のプランを歴史好きな私に任せていただき、名門奈良ホテルに宿泊して京都奈良を周遊したことは、本当に楽しい思い出となっております。この時期に、東日本大震災が発生しました。前述の隅が損害保険協会の会長として業界を挙げて、航空写真や衛星写真などを活用し、いち早く多くのお客様に地震保険金をお届けすることができました。一方で、「なぜもつと、地震保険を強く勧めてくれなかったのか」とお叱りを受けたこともあり、お救いできなかった方もいらしたことが、自らの役割を省みる大きなきっかけとなりました。

その後は、岡山に3年間勤務し、岡山商工会議所のY.E.Gメンバーとして地域貢献に携わり、静岡の藤枝に5年間勤務して、自治体とオリピックプロジェクトの連携、藤枝商工会議所と共同でBCPに関する支援、地元信用金庫さんの企業誘致に關わるプロジェクトを支援するなど地方創生にも携わることができ、八王子支社にはコロナ禍の中、昨年4月に着任いたしました。

—— 中略 ——

最後に仕事の話を少しさせていただきます。私たちは代理店さんを通じて商品販売するビジネスです。法人のお客様に

例会報告

第2658回・2021・10・22(金)

ニコニコボックス

2021・10・22(金)

三村幹事・田辺・あいさつさせていただきます。

諸星・アイサツさせていただきます。

黒須隆一・結婚51周年のお花ありがとうございました。良くもったなあと思います。

磯間・ローターアクトクラブのご挨拶があります。よろしくお願ひします。

船江・安田会員、イニシエーションスピーチよろしくお願ひします。

界ポリオデー・ウォークラリーが開催されます。丸の内ビルディング前に集合し有楽町まで歩くイベントです。有楽町駅前広場では世界ポリオデー・トレインジャックのイベントがございます。よろしければ、是非ご参加をお願いいたします。



司会／森崎博之  
会場監督補佐

◇開会点鐘 金子裕 二会長

◇Rソング 手に手つないで

◇お客様のご紹介 金子会長  
国際ロータリー第2750地区ローターアクト 地区代表

伊藤宗太郎様  
食事と交歓 和食

◇出席報告 松島勝出席委員



出席報告／  
松島出席委員

会員108名中67名出席。  
出席率67・68%。前々回10月8日の出席率は64%を78%に修正します。

◇ニコニコ発表

諸星宗幸財務委員



ニコニコ発表／  
諸星宗幸財務委員

◇会長挨拶 金子裕 二会長



会長挨拶／  
金子裕二会長

\*明後日10月24日の日曜日に世

◇幹事報告 三村裕介幹事



幹事報告／  
三村裕介幹事

\*来週10/29(金)に予定していた小西会員のイニシエーション・スピーチはご本人のご都合が悪くなり予定を変更いたします。

\*本日よりモート例会のテストをしております。このまま対面での例会ができることを願っておりますが、準備を進めさせていただきます。

\*11/13(土)御陵記念碑と参道清掃に参加される方には、当日の駐車場についてご案内をお送りいたします。駐車場は2ヶ所ありますのでご利用ください。

◇金子会長・地区出向者委員長の皆様へご挨拶宜しくお願ひします。ローターアクトさん一年宜しくお願ひします。安田会員のイニシエーションたのしみです。

\*11/26(金)は年度当初の予定では規定による休会でしたが、理事会での審議の結果、通常例会に変更になります。

\*本日ウイークリーをポスティングいたしました。

◇ご挨拶

国際ロータリー第2750地区ローターアクト 地区代表

伊藤宗太郎様

◇地区出向者就任挨拶

福山眞吾 地区代表幹事

田辺隆一郎 地区大会実行委員長

松島 勝 国際大会推進委員会副委員長

諸星宗幸 ガバナリー月信・年次報告委員長

◇スピーカー紹介

森崎博之 会場監督補佐

スピーカー 安田 新会員

スピーカー 安田 新会員

「イニシエーション・スピーチ」

◇閉会点鐘 金子裕二会長

東京八王子西ロータリークラブ

〒192-0083 東京都八王子市旭町14番1号

京王プラザホテル八王子 8F

TEL.042-649-3751 FAX.042-649-3753

http://www.hachioji-west-rc.org

会長 金子裕二 幹事 三村裕介

広報委員会 小林孝行 浅川立憲 宮澤徳光 原 巖  
平野智彦 角田昌己 末木 博



皆様の投稿をお待ちしております。お気軽にお寄せください。

アイデアを上げよう : www.rotary.org